



関東支部

第208号
2017.7.1
東京都北区
滝野川3-3-1
3949-9110
発行 関東支部
編集 教宣

建交労東京学校

第一回 5月20日(土) 賃金と雇用、第二回 6月17日(土) 人間らしい働き方、に大塚労働会館にて東京都本部の遠藤書記長が講師として行われました。

多数の出席者が参加しこれからの組合活動について多くの事を学び生かして進みたいと思います。勉強したい方は大歓迎なので多くの参加をお待ちしています。

今後の日程です。

第3回 7月15日(土)

第4回 9月16日(土)

場所 大塚労働会館
時間 9時30分～12時30分



中央労使セミナー

北海道北広島市で第40回中央労使共同セミナーが、6月18～19日の日程で65名の労使が参加し行われました。

初日には、中島トラック部会副部会長の開会挨拶に続いてフリージャーナリストの西谷文和氏の記念講演「戦火の子どもたちに学んだこと」戦争状態にある南スーダン、ソマリア、シリアなどの子供達の実態。なぜ自衛隊は派遣されていたのかなどについて分かりやすく講演してもらいました。札幌ワーカーズクリニク院長佐藤修二氏の特別講演「労働時間と健康」、長時間労働が体に悪影響を及ぼし事故などのリスクが高まり、長時間労働を減らす取組の必要性を強調されました。2日目は全日本トラック協会専務理事細野高弘氏の特別講演「全ト協が推進するトラック事業の経営改善と労働時間改善対策」トラック協会が事故を減らす教育、人材確保と育成に對する取組などの説明を受けました。

フロアー発言では地域からの代表が、各地域の部会の取組、トラック

ク業界の抱える人手不足、長時間労働などの発言があり。最後に生活と経営の安定を求め、実運送の運賃水準の向上をめざしていく。

適正運賃を収受するため、荷主との対等平等の関係を築いていく。若者が集える仕事とするため、魅力ある業界づくりに努力する。平和な社会の構築のため、戦時の輸送を許さない。

以上の労使共同アピールを満場の拍手で確認し、2日間の日程を終了しました。

環境部会

6月17日～18日グリーンヒルホテル神戸にて全国環境部会春闘総括幹事会が開催されました。

参加者は2日間で21名、この日は建交労学校と日程が重なり中央本部の福富書記次長と、部会の山下事務局長も所用で欠席されました。

ウオーターエージェンシー支部の小島副部会長の司会で始まり、小林部会長のあいさつでは、今日の厳しい情勢の中で全国環境部会の仲間達がそれぞれ17春闘をどう闘い、結果として回答はどうだったのか、この会議で議論をし総括していく。年々、組織が減少する中、高齢化も進み、組織拡大は部会の最重要課題であると、挨拶さ

れました。

その後、愛知、京都、兵庫、茨城の仲間からは、今春闘の取り組みや成果が報告され、一日目が終了し、二日目は、秋田、兵庫、そして我々、関東支部の春闘の報告がなされ、全体で議論し、まとめで小林部会長は今春闘では各支部、分会において全般的に前進する回答を勝ち取った。世代交代が進む中、自分達の職場の労働条件、ならびに要求内容・趣旨をよく理解し意思統一を図り交渉に当たるよう学習が必要だと話されました。清掃に関しては行政からの資料を活用して交渉の武器にして闘う事が重要だと話されました。

最後に阪神競馬分会のJRA・農水省への要請行動を7月19日(水)に行う事、そして全国環境部会総会を10月21日・22日の日程でグリーンヒルホテル神戸で行う事を確認して二日間の会議を終了しました。

2017 青年部 反核キャラバン

日時 7月30日(日)

関東支部からは、旭分会、2名参加し当日都庁前から出発して静岡県本部まで行きそこから全国青年部の仲間にはバトンタッチをして、広島まで行き、平和行進に参加。多くの支援、ご協力をお願い致します。

駅頭宣伝行動

6月5日(月) 18時30分
から赤羽駅前にて毎年6月は都
本部組織拡大月間です。拡大月
間の一環として世界環境デーで
ある6月5日に都本部・環境ア
クセス・高齢者部会と連携して
環境美化を図るには環境関連で
働く労働者の待遇改善が必要で
あると考え国民に訴える宣伝行
動が行われました。総勢31人
の仲間が集まり本年度も開催時
間になると雨が降ったり止んだ
り繰り返し中、冒頭浅井委員長
の訴えから始まり各部会の代表
者の声が多くの方々に届いて
いたと思います。また参加した
仲間には短時間で300枚以上の
ビラ入りテッシュをたくさん
の人達に配布しました。



行動の趣旨とは？

世界環境デーに合わせて環境
美化の仕事に関わる関東支部・
鉄道東京環境アクセス・事業団
高齢者分会を中心に各労働条
件向上と業界改善で日本も環境
を良くし日本の文化を守って行
く事を国民にアピール・環境美
化には一定のコストがかかる事
を国民に周知・環境アクセスで
働く労働者への宣伝を含む。

通信大学報告

忙しい中、通信大学を受講し
ている組合員です、どなたでも
受けられるので多くの受講者の
参加をお待ちしています。

基礎倫理コース

関東支部委員長 浅井 健一

労働組合コース

関東支部執行委員 佐藤 義明

城北分会 倉沢 裕幸

勤通大受講中間感想

東洋分会 佐藤 義明

もっと労働組合の事を詳しく
なるうと思ひやってみましたが、
やはりあまりにも無知だった事
に痛感しました。後、2回あり
ますが少しでも組合の事に詳し
くなれるように頑張りたいと思
いました。

東京都議会選挙

投票日が7月2日(日)です。
都内在住の方は大切な一票が
ありますので必ず投票してくだ
さい。あなたの一票が東京を動
かします。



熱中症対策

予防のポイントは5つです。
今月からしっかりと準備して熱中
症を予防しましょう。

1 気温・湿度のチェック

熱中症は高温・多湿の環境に
気をつけることが大切です、
高温環境を示す数値は「暑さ指
数」を参考にするようにします。
夏になると毎日予報がでます
ので、気にかけてみましょう。

2 こまめな水分補給

暑い時は、目に見えなくても
多量の発汗により、水分を失っ
ています。
喉の渇きを感じる前に、こま
めに水分を補給することが必要
です。特に労働時は、注意が必
要です。体を動かしている時は、
15分〜20分おきには休憩をとり、
水分補給しましょう。

3 暑い中での無理な運動を
避ける
運動時は熱中症のリスクが高ま
ります。

普段より多く休憩をとるよう
にして、体調によっては、中止
しなければいけません。

暑い時に急に運動を始めるよ
りも、日頃から運動をし、体を
慣れさせておく必要があります。

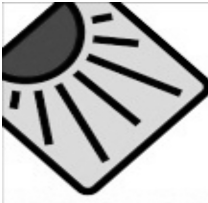
4 服装

体を締め付けすぎないように
気をつけ、熱を逃す工夫をしま
す。

淡い色の方が暑さを吸収しに
くいので、白などの色を選ぶよ
うにして、帽子や日影に入り日
差しを遮るようにします。

5 体調管理

疲労や体調不良が、熱中症の
発生リスクを高めます。
寝不足や食生活が乱れないよ
うに、日頃から体調管理を怠ら
ないようにすることが大切です。



危険予防

熱中症注意!

- 水分・塩分補給
- 適度な休憩
- 日よけ対策